

「スマホ」の活用で、暮らしを楽しく快適に！

パソコン・スマホサークル

菱の実会パソコン・スマホサークルからのおすすめですよ。

今、シニアの「スマートフォン」への普及が急速に進んでいます。近い将来「スマホ」に、マイナンバーカード、健康保険証、運転免許証の3つの機能が搭載され、「スマホ」ひとつで様々な手続きやサービスが利用可能になりますます便利になります(マイナンバーカードは2022年度中、健康保険証は2021年中、運転免許証は2024年度中目標)。「スマホ」は、もう暮らしの必需品、脳の活性化にもなり呆けないための最強ツールです。

参考までに、サークルメンバーのスマホの活用事例を紹介します。活用は人それぞれですが、間違いなく暮らしが楽しく快適に、豊かになります。本体や通信料も安くなり、利用しやすくなっています。ぜひ「スマホ」の活用をおすすめします。

スマホの活用事例（サークルメンバー個人の事例）

項目	活用例	アプリ等
1.コミュニケーション の手段として	1.携帯電話	「通話」アプリ
	2.「LINE」	「LINE」アプリ
	3.メール「SMS」(ショートメッセージ)	SMS
	4.テレビ電話	「FaceTime」アプリ
2.キャッシュレス決済 入出金管理 の手段として	1.キャッシュレス決済 (スムーズ、衛生的、快適…)	「paypay」「スイカ」 「Qick pay」など
	2.入出金管理 (銀行口座との連携)	「マネーフォワード」アプリ
	3.クレカやポイントカードの モバイル化(ポイント稼ぎ)	
3.ヘルスケア フィットネス	ウォーキングや日頃の健康管理	「歩数計」「睡眠管理」 「心拍数」アプリなど
4.情報収集の手段	1.ニュース、エンタメ等 インターネット検索	「yahoo」「google」 「YouTube」など
	2.QRコードによる情報収集	
5.その他	1.カメラ、ビデオカメラとして	スマホ標準アプリ
	2.ラジオ、音楽プレーヤー (散歩のお伴に)	「らじるらじる」(NHKラジオ) 「radiko」(民放ラジオ)
	3.辞書	「大辞林」「英和辞典」 「Smart 六法」「ウイキペディア」
	4.地図	「google マップ」 「yahoo マップ」
	5.カレンダー、予定表	「google カレンダー」 「refills」アプリ
	6.新型コロナ接触確認アプリ	厚生労働省のアプリ

パソコン・スマホサークルでは、パソコンに加えスマホのQ&Aも取り上げていますのでぜひお立ち寄り下さい(原則毎月第一月曜日の13:30~14:30)。初心者中心です。
また、菱の実会ホームページで「スマホなんでも教室」を掲載しています。ご利用下さい。